山梨県人ペルー移住110周年，山梨親睦会創立60周年記念式典株丹大使挨拶

【平成27年8月23日（日），於：ウエスティン・ホテル　】

御列席の皆様

本日，石井県議会議長及び山下副知事の御列席を得て，山梨県人ペルー移住110周年及び山梨親睦会創立60周年記念式典が挙行されますことを，御慶び申し上げます。

本日は，ペルーへの移住と山梨親睦会創設の記念行事ですので，ペルーと山梨の共通点についてお話しします。

山梨県について，まず申し上げたいのは，日本を代表する名山の富士山です。　海外から日本に戻ってきたことを強く感じさせてくれる日本のシンボルであり，その美しさから海外でも有名です。

ペルーの南にある標高2335ｍのアレキパ市からは，標高5822ｍのミスティ山，ペルー富士と呼ぶ方もいる美しい山が見えます。　富士山と同じ火山です。　ペルーは日本と同じように火山が多く，温泉もあります。

　山梨県では標高差が大きく，桃や桜など長く花を楽しむことができます。　一方で，ペルーは，標高の高いところに多くの人が住んでいます。

山梨は，ブドウ，桃，サクランボといった果物の産地として有名です。　「甲州ぶどう」から造った「甲州ワイン」は、フランスにも輸出されています。

一方，ペルーでは，ブドウ，マンゴー，アボガド，みかん，さらには日系の方が柿を育てており，また，チリモヤやルクマといった日本にない果物もとれます。　ブドウからは，ワインのほかにピスコというお酒も作られます。

山梨県から最初に来られた移民の皆さんが，ペルーに山梨との共通点を見いだせたかは分かりません。　むしろ，言葉，食事，生活習慣の違いなどによって，多くの御苦労があったと思います。

しかし，ペルー山梨親睦会，そしてペルーの日系人の皆様は，今日，ペルー社会に受け入れられ，高い評価を得ておられます。

山梨県人は，「負けず嫌いで仕事熱心，意志が強く商売がうまい，独立心があって忍耐力もある。」と言われるように，多くの美点を備えた県民性をお持ちです。

ペルーの日系人の皆さんが受け継いできた真面目，勤勉，実直といった日本人の特質に加えて，こうした県民性が，かつて直面した困難な時代を乗り越え，今日の成功と繁栄を支えてきたのだと思います。

本日の記念式典には，多くの県議会議員の皆様がお出です。

今回の周年行事を機会に，山梨県とペルーとの間で様々な交流が広がりますよう，石井議長をはじめとする議会の皆様，そして山下副知事を団長とする県庁の皆様にお願いして，私の御挨拶とさせていただきたいと思います。

ありがとうございました。